

弟子への決断②自我

ルカの福音書14章27節
2013,3,10 HKJCF

IV 弟子の十字架(3)

4、十字架の意味

①自我の死と新生②主との合一③苦難の新しい意味

①十字架による古い自我の死と新生
自我と原罪の自覚⇒十字架の死と新生
⇒自我(価値観・いのち・生き方)の死と新生に新しい人間像(神の子・献身者・弟子)がある ガラテヤ2:19,20 神との関係

I 概論

序)①家族からの自立と愛の共同体形成②弟子の十字架 群衆→献身→弟子化(主のもとに来る、自分の十字架を負う、主について行く)←エルサレムへの真の道

1、弟子の負う十字架 27

II 弟子の十字架(1)

1、自分自身を憎む

①苦しめる、滅ぼす (×)

②犠牲にする (△)

③十字架を負う (○)

V 弟子の十字架(4)

②主との合一(主と私は十字架で一致)

1)キリストの死 i)私の罪と死の死

ii)私の自我の死

2)キリストの復活 i)私の新生

ii)永遠の命

3)キリストの昇天 i)聖霊の降臨

ii)新しい使命

iii)天国の保証

⇒救いとは十字架で主と一つになること

III 弟子の十字架(2)

2、自我:この厄介なもの

i)祝福と災い ii)十字架 iii)新生・弟子

3、人間(自我)とは何か?

i)ヘブル的 ii)ギリシヤ的 iii)仏教的 iv)

宗教改革 v)近代主義 vi)現代人

⇒科学・産業・ヒューマニズムの行き詰まりと新しい人間像(自立した神の子)

VI 弟子の十字架(5)

③苦難の新しい意味

1)福音理解の深化

i)因果応報思考 ii)選民・特権意識からの解放 iii)苦難から恵みへ ヨハネ9:1-3

2)キリストとの親しい交わりといのち

i)慰め ii)成長 iii)結実 II コリ1:1-11

VII適用 ヨハネ12:24

キリストの弟子(献身者>信徒>会員)となるため、十字架体験が必要です あなたは十字架のどの側面を求めますか?